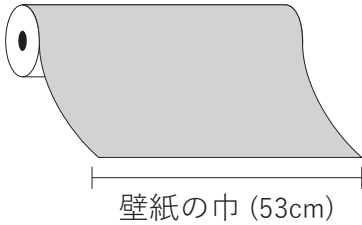


壁紙 必要本数の計算について

輸入壁紙はリピートと呼ばれる柄の繰り返しでできています。
リピートにもいくつかの種類があり、種類により計算方法も異なります。

壁に対しての必要巾数

壁の横幅と壁紙の巾から必要巾数を計算します。
必要巾数を元に各リピートでの要尺（必要な壁紙の長さ）を計算します。

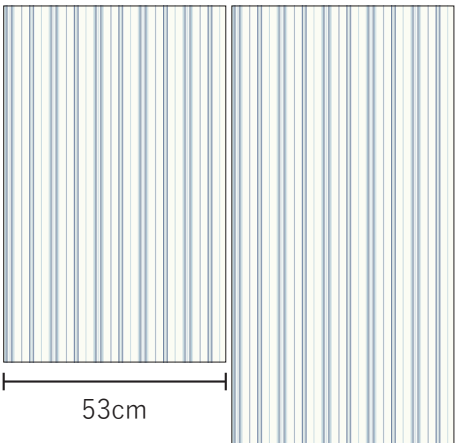


必要巾数=壁の横幅 (cm) ÷ 壁紙の巾 (cm)

例：(壁の横幅 360cm) ÷ (壁紙の巾 53cm) = 6.792…小数点繰り上げ⇒7巾

この場合壁の横幅に対し 7 巾分必要となります

リピートなし 無地やストライプ柄のように柄の繰り返しが無いタイプ



〈53cm×10m リピート 0cm の商品の場合〉

1. 必要巾数 = 壁の横幅 ÷ 壁紙の巾

例：(壁の横幅 360cm) ÷ (壁紙の巾 53cm) = 6.792…小数点繰り上げ⇒7巾

2. 1本で取れる巾数 = 1本の壁紙の長さ ÷ (天井高+切りしろ 10cm)

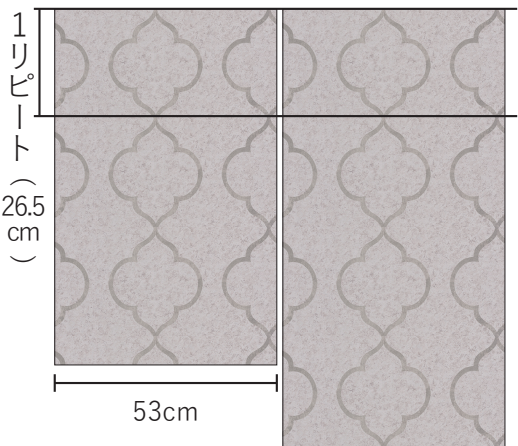
例：1000cm ÷ (天井高 235cm+10cm) = 4.082…⇒1本で 4 巾取れる

3. 必要本数 = 壁幅に対しての必要巾数 ÷ 1本で取れる巾数

例：7巾 ÷ 4巾 = 1.75…小数点繰り上げ⇒2本

この場合 2 本必要となります

ストレートリピート 左右に柄が合うもの



〈53cm×10m リピート 26.5cm の商品の場合〉

1. 必要巾数 = 壁の横幅 ÷ 壁紙の巾

例：(壁の横幅 360cm) ÷ (壁紙の巾 53cm) = 6.792…小数点繰り上げ⇒7巾

2. 必要リピート個数 = (天井高+切りしろ 10cm) ÷ 1リピート

例：(天井高 235cm+10cm) ÷ (1リピート 26.5cm) = 9.245…小数点繰り上げ⇒10個

3. 天井高に対する必要な長さ = 必要リピート個数 × 1リピート

例：10個 × (1リピート 26.5cm) = 天井高に対し 265cm 必要

4. 1本で取れる巾数 = 1本の壁紙の長さ ÷ 1巾に必要な長さ

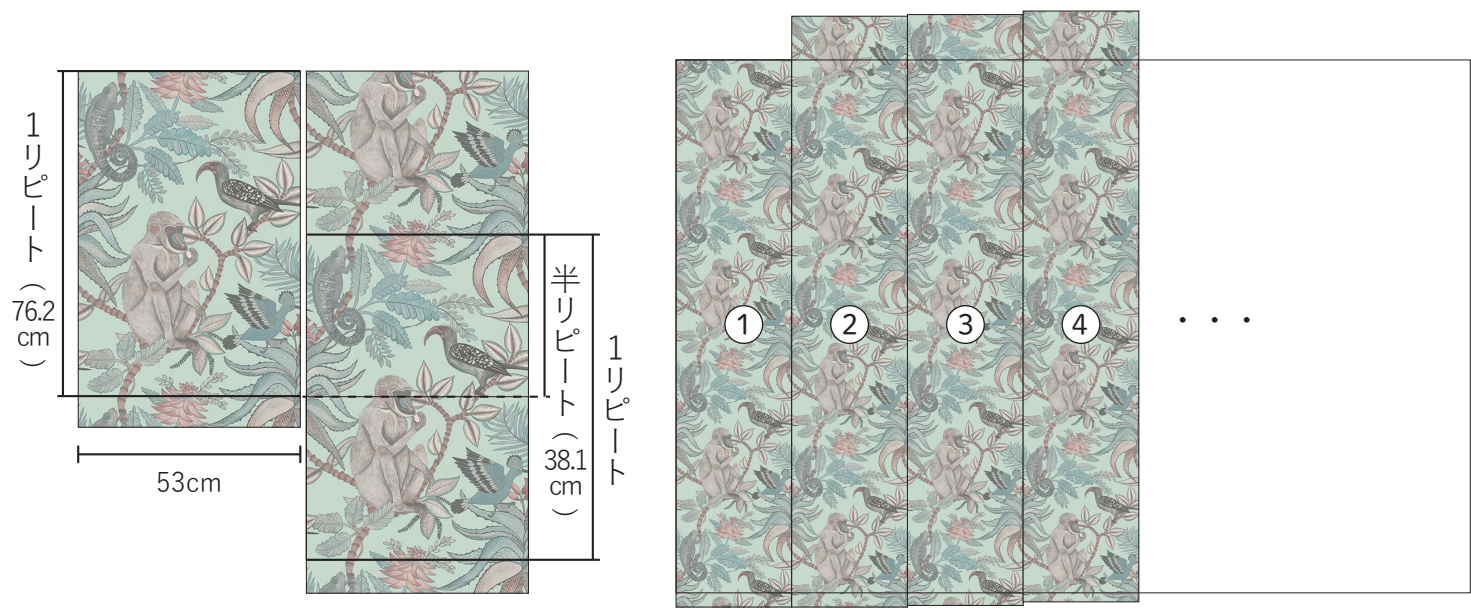
例：1本 1000cm ÷ 265cm = 3.773…⇒1本で 3 巾取れる

5. 必要本数 = 壁幅に対しての必要巾数 ÷ 1本で取れる巾数

例：7巾 ÷ 3巾 = 2.333…小数点繰り上げ⇒3本

この場合 3 本必要となります

ステップリピート 半柄ずらして柄の合うもの



〈53cm×10m リPEAT 76.2cm (S) のステップ柄商品の場合〉

1. 必要巾数 = 壁の横幅 ÷ 壁紙の巾

例：(壁の横幅 360cm) ÷ (壁紙の巾 53cm) = 6.792…小数点繰り上げ⇒7巾

2. 必要半リピート個数=(天井高+切りしろ 10cm)÷ 半リピート

例：(天井高 235cm+10cm) ÷ (半リピート 38.1cm) = 6.430…小数点繰り上げ⇒7 個

※この時出た個数が偶数になった場合は 1 繰り上げる

3. 天井高に対する必要な長さ=必要リピート個数 × 半リピート

例：7 個 ×(半リピート 38.1cm) =266.7cm

4. 1 本で取れる巾数=1 本の壁紙の長さ ÷1 巾に必要な長さ

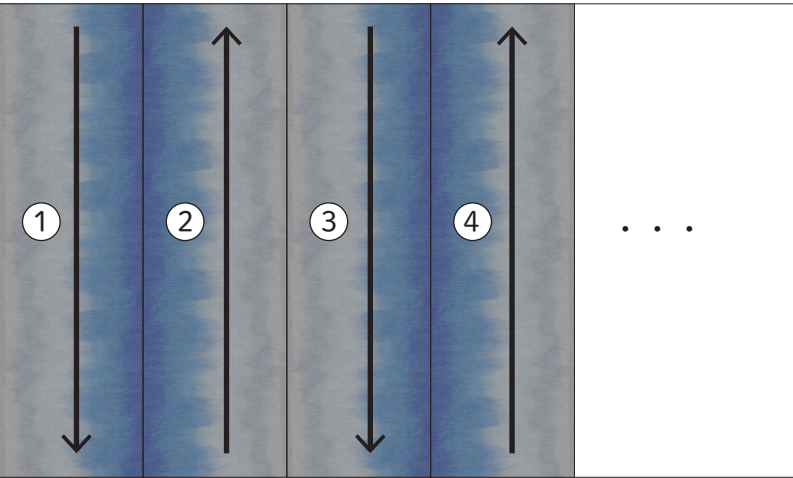
例：1 本 1000cm÷266.7cm=3.749…⇒1 本で 3 巾取れる

5. 必要本数=壁幅に対しての必要巾数 ÷ 1 本で取れる巾数

この場合 3 本必要となります

※柄の割り付けや最終施工者によって数値に差が生じる場合があります

リバース 天地を上下に変えながら合わせていくタイプ



※計算方法は前ページのリピートなしと同様